



未来の先生展
2017

グローバル時代の様々なアプローチ ～教育手法から多言語習得まで～

講義形式

開催日時 2017年 8月 26日(土) 16:20-17:50

場 所 武蔵野大学有明キャンパス 1号館 2F 207教室

講演者 ルミコ・ハーモニー

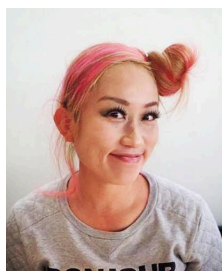
内容

フィンランド教育が脚光を浴びていますが、一体その良さとはなんなのでしょうか。ブラジルでフィンランド式の考え方や日本式を比較検討し、日々3児の育児の中で実験を繰り返し、研究に励んでいる中で発見したことをご紹介致します。早期英語教育に関してもその是非論がありますが、ブラジルに1年逗留中に1歳半～2歳半の子供が5カ国語を易々と習得する様を目の当たりにして、子どもの言語習得のステップを体系化。またその実践が出来る場所として、NPO法人ザ・グローバル・ファミリーズでは、“グローバルおさんぽ”という外国人家族とのマッチングや英語でイベントを実施している活動をご紹介致します。

ここに注目！

フィンランド式の教育とは？/ブラジル生活で見た3カ国の違いと大切なこと/Less is more.と More and more./世界の様々な教育思想と手法/バイリンガル教育の是非とステップ/シンギュラリティを迎える時代における多言語話者の可能性/The Global Familiesが目指す多様性に寛容な社会/育児革命で起こっていること

講演者プロフィール



講演者プロフィール

NPO法人ザ・グローバル・ファミリーズ副理事長

フィンランド人と結婚後3児の母になり、親子で国際交流を支援するNPO法人を設立。2児出産後ブラジルで1年の育児生活があり、3つの文化比較をすることで見出した、多様性に寛容な社会での子育てを目指して活動中。また同時に、アーティストとしての活動も始動し、パラレルキャリアを邁進するママとして、実験を継続中。

NPO法人ザ・グローバル・ファミリーズ <http://www.theglobalfamilies.com/>

ルミコ・ハーモニー <http://lumicoharmony.weebly.com/works.html>

講演者から参加者へのメッセージ

こどもに恵まれた喜びとともにその将来を背負っている重責に恐れおののいたことから全てが始まりました。世の中には沢山の情報に溢れ翻弄してしまいがちです。フィンランドの価値観を背負う夫と議論を重ね子どもにとって一番良い環境とは何か？一番大切なことは何か？を探ってきました。私の検証の歩みをシェアしながら、講義を進めていきます。一緒に何が本当に大切なことなのかを探る旅“エデュ・ジャーニー”へ出掛けましょう。

